

学習課題(4年生)

【算数】「※」は学習するときのヒントです。

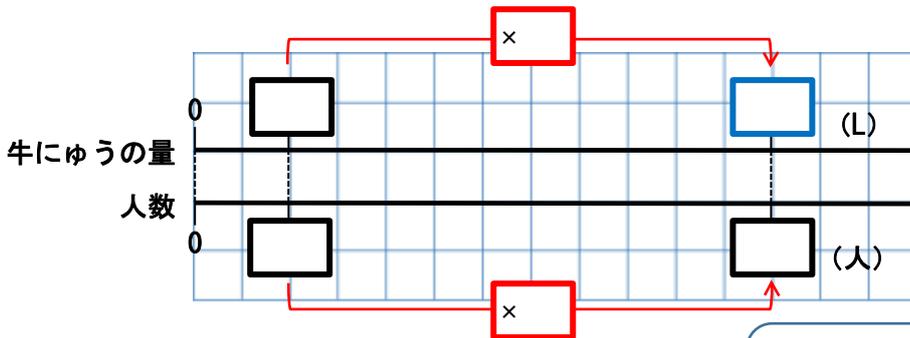
＜学習内容＞

◆「小数と整数のかけ算、わり算」（教科書 73～81 ページ）

 いちごのドリンクを1人分作るのに、0.2Lの牛にゆうを使います。6人分作るには、何Lの牛乳を使うでしょうか。



小数のある計算はどのように考えれば良いのだろう



※□に {1, 0.2, 6} を入れよう。
□に同じ数を入れよう。

式

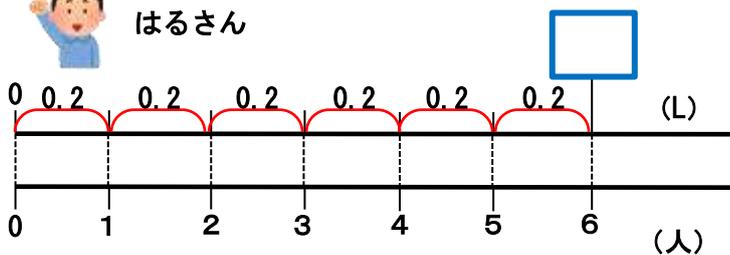
※牛にゆうが2Lだったら、式は 2×6 になるね。



はるさんとゆきさんの考えを元にして、計算のしかたを考えましょう。

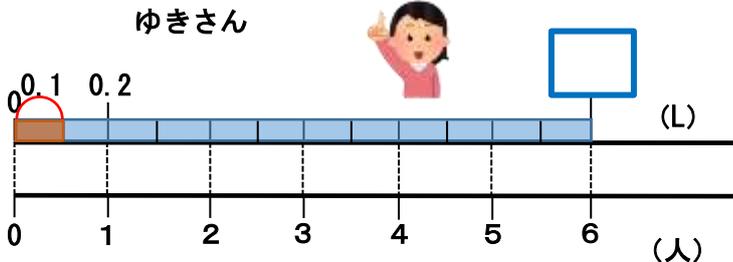


はるさん



はるさんは、 0.2×6 を、
() L を () こ分
合わせた数と考えた。

ゆきさん



ゆきさんは、0.2 は
() の () 個分だから、
() が 2×6 こ分と考えた。

答え L

教科書 P75 の 1、2 の計算をしましょう。

だったら



数が小数に変わっても同じようにひっ算はできるかな。

② はばが、1.2mの本だなが、すきまなく7こならんでいます。
はしからはしまでの長さは何mでしょうか。

筆算する時、積の小数点はどこにうてばよいのか考えよう。

①
$$\begin{array}{r} 1.2 \\ \times 7 \\ \hline \end{array}$$
 ②
$$\begin{array}{r} 1.2 \\ \times 7 \\ \hline 84 \end{array}$$
 ③
$$\begin{array}{r} 1.2 \\ \times 7 \\ \hline 8.4 \end{array}$$

かけられる数とかける数を、
右にそろえてかく。

小数点がないものとして、整数の
かけ算と同じように計算する。

積の小数点は、積の小数部分の
けた数が、かけられる数の小数
部分と同じになるようにうつ。



※1.2×7は「だいたい1×7=7」とすると、答えは84や0.84
ではなく、8.4があいませ。これを^{みつも}見積りといいます。

見積りをし、積の小数点をどこにうてばよいのか考えながら筆算しよう。

教科書P77の③から、P78の⑧まで取組シートに筆算で解きましょう。

⑤ 1.35×4の計算のしかたを考えましょう。

$$\begin{array}{r} 1.35 \\ \times 4 \\ \hline 1\ 2 \\ 5.40 \end{array}$$



5.40と5.4は同じ大きさかな。



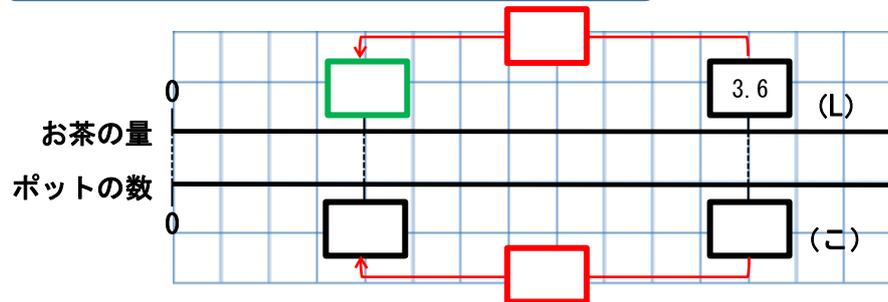
※積の下の位が0になると
き、0を \diagdown で消します。

$$\begin{array}{r} 1.35 \\ \times 4 \\ \hline 5.4\diagdown \end{array}$$

教科書P78の⑨、⑩を筆算で解きましょう。
下の位の0を消すのか考えながらひっ算しましょう。

7 3.6Lのお茶があります。このお茶を3個のポットに等分すると、1こ分は何Lになるでしょうか。

数直線に表して式を立てましょう。



※矢印の向きを考えると、□は、
 $\times 3$ と $\div 3$ の
 どちらかな？

式



小数÷整数の計算もかけ算と同じようにできるのかな？

自分の考えを図や数直線で書いてみよう。

答え _____ L

8 13.6mのロープを4等分します。1本分は何mになるでしょうか。

筆算

かけ算のように筆算もできるのかな。



答え

小数点をどこに打てばいいのかな。

教科書 P81 の 13、14、15 の計算をしましょう

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

◆「小数と整数のかけ算、わり算」(教科書 73～81 ページ)

- ・小数のかけ算、わり算について、整数×整数、整数÷整数をもとにして考えます。
- ・計算や筆算の手続きを覚えることも大切ですが、答えを見直すときに、およその答えを見積ることで、計算間違いが少なくなります。